

第16回市民公開フォーラムのご案内

主催：(一社)札幌農学同窓会関西支部

共催：北海道大学関西同窓会

当フォーラムが開催拠点としている大阪泉州・南河内は、平地と丘陵地を持ち、日照に恵まれた多彩な農業生産に適したところであり、大消費地に近く都市近郊型農業として生産者の意欲も高く、様々な特産品が生まれています。

大阪産(もん)農業の魅力を地域の皆様と共有し、大阪農業発展のための様々な方策について語り合い、地産地消と安全安心の食の生産を進めていくことは、当フォーラムの基本テーマである「食育」にも直結するものです。さらに農のSDGSへの取り組みによる持続可能な社会への貢献など、現代社会において農が果たす役割についての地域活動の発表も行います。ぜひご期待ください。

◎メインテーマ「おおさか農業の豊かな魅力」～泉州・南河内から～

開催期日： 2022年6月25日(土) 10:30～16:30

開催場所： フェニーチェ堺(堺市堺区翁橋2-1-1)

南海高野線堺東駅下車徒歩約8分

・親子で学ぶ食育コーナー：10:30～12:30 市民公開フォーラム：13:00～16:30

◎基調講演「玉ねぎは奇跡の野菜」 西村弘行先生

(北大農学博士・前北翔大学学長・前北海道東海大学学長)

泉州は日本で最初に玉ねぎの栽培が始まった処、歴史ある泉州玉ねぎに因み、日本の玉ねぎの権威である西村先生による基調講演を行う。

◎「おおさか農業の魅力と未来への活動発表」

①泉州農業の特色と魅力・・・「大阪府泉州農と緑の総合事務所」

②農で繋がる地域貢献・・・(一社)農ラボファクトリー



③多様性のある農作物の産地としての大阪府とその将来

・・・(株)サンプルザ代表取締役社長 山口 力 氏

◎ 「おおさか産（もん）生産者の声」

「三浦農園」「キノシタファーム」「南農園」「乾農園」

（優れた生産農家の声を届けます。）

未来に続く農業を創っています
三浦農園

一度はおぼるとやみつきに。
連年連続産量以上を誇る
ミニトマト「アマメイド」。

「アマメイド」を多くの人に食べてもらいたい。そんな思いで生産している。そんな思いで生産している。そんな思いで生産している。

「アマメイド」の特徴

- 糖度が9以上
- バック栽培
- 出荷のこだわり

「アマメイド」の産まれる環境

TEL: 090-4903-9179 FAX: 072-479-0325
MAIL: info@kinoshitafarm.com
キノシタファーム 〒571-0001 大阪府堺市堺区中瓦町2-2-5
https://kinoshitafarm.com

命の源である食料が
生れる田畑の大切さを
後の世代へ伝えたい

豊かな土壌が良い作物を
つくるという信念をもち
化学肥料は極力使用せず
地脈による土づくりこそ
だれでも理解しています

ずっしりと重たく、熱のある「水ぶす」
びっくりするほど甘い「御座なんじり」
甘酸がしい、味のなる「御座きゅうり」
作業者よく乾煎し、引きしめておけるどよい
のかを食べて、日々勉強しています

大阪産野菜詰め合せプレゼント

フォーラム参加者 200 名様に大阪産(もん)野菜詰め合せのプレゼント

懇親会にご参加ください

日時:6月25日(土) 17時~19時

会場:キチリ KICHIRI 堺東駅前店 堺市堺区中瓦町 2-2-5 イガクニビル2F

会費:3,000円

「第16回市民公開フォーラム」参加申込み

送付先 FAX 番号 06-6343-3736

メールアドレス elmkansai@yahoo.co.jp

氏名:

卒業年度:

卒業学部・学科:

連絡先住所:

TEL/FAX:

メールアドレス: